



エントランス完成予想図

階の教育支援センター」と連携することで、生まれてから高校を卒業するまで、同じ場所で相談や支援を受けることが出来るようになります。これからはどこに聞けばいいの? と悩む必要はありません。『えみふる』にぜひ、お越しください。

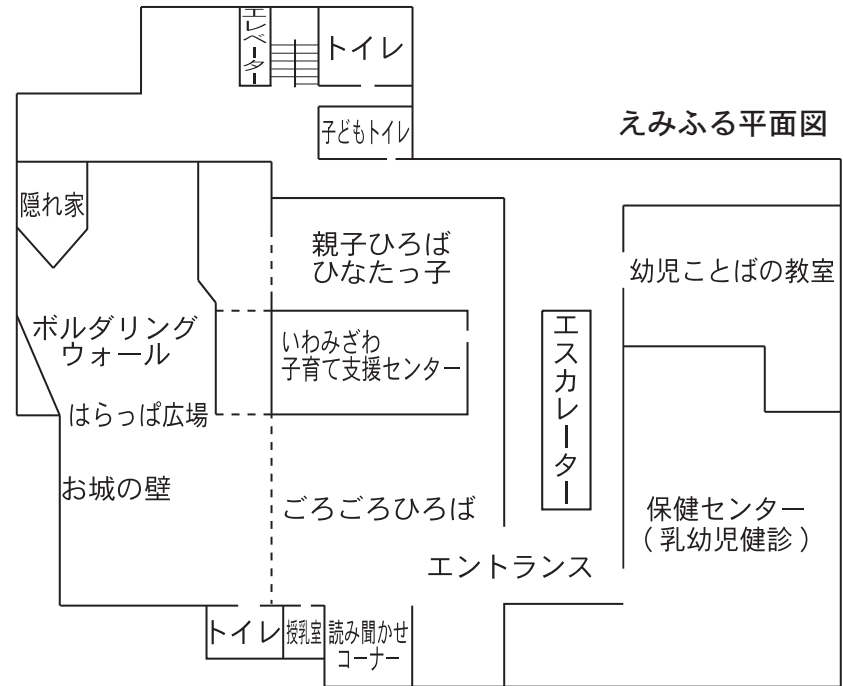


えみふるってこんなところ

あそびの広場完成予想図

市は、岩見沢市子ども・子育てプランの基本理念「ひとの絆で紡ぐ、笑顔の輪」を踏まえ、笑顔あふれる施設を整備しています。であえる岩見沢に由来からある子育て支援センターや幼児ことばの教室に、新しく季節や天候に左右されずいつでも遊べる屋内型のあそび場と保健センターが加わります。

今月号は、子ども・子育て支援の拠点として、子どもを中心に広く市民の皆さんが交流することも、子育てひろば「えみふる」を紹介します。



えみふる平面図

居心地の良いデザイン

エスカレーター周りに広がるエントランスも「えみふる」の魅力のひとつ。鮮やかな色彩と楽しいデザインは、訪れる人を明るく迎えます。思わず座ってみたいくなる半円形のベンチ、遊び心のある壁面装飾など、用事が無くても、ちよつと寄ってみたくなる、そんな場所です。

楽しさあふれる「あそびの広場」

「えみふる」の中でも、子どもたちが一番人気となりそうなのが「あそびの広場」です。

約1千200㎡の広々とした空間に、全身を使つてのびのび遊べる「はらっぱひろば」と本を読んだり絵を描いたり、静かに遊べる「ごろごろひろば」のふたつの遊び場が登場。

「はらっぱひろば」には、おとぎ話の中から抜け出してきたような、不思議な隠れ家や、登つて遊べるお城の壁、子どもを見守るシンボルツリーがあり、ごろごろひろばには、大きなテーブルを中心に、絵本やおもちゃがたくさんあります。走り回つて疲れたら、ごろごろできるスペースも。おとながゆつたりと子どもを見守ることが出来るベンチや椅子もあり、楽しい時間を過ごせる広場です。

子どもをまんやかに
今年3月、であえる岩見沢3階に、こども・子育てひろば「えみふる」がオープンします。

「えみふる」は、子どもが楽しく過ごせる場所であり、保護者が子どもを産み育てることに希望と喜びを感じる事ができ、子育て支援にかかわる方や、市民の皆さんも楽しさや満足を感じることが出来る場所です。



一か所に集めました

「えみふる」には、屋内型のあそび場のほか、岩見沢保健センター、子育て支援センター、常設型親子ひろば、ひなたっ子、幼児ことばの教室がそろいます。岩見沢保健センターで実施している乳幼児健診は、4月から「えみふる」の保健センターで行われます。

保健師、保育士をはじめ、子どもの成長にかかわる専門職が一か所に集まり、さまざまな疑問や不安、相談に応え、子どもの成長を一緒に見守ります。

また、同じくであえる岩見沢4



子育て支援センター
横山保育士



隠れ家模型写真

子どもの笑顔は、健やかな成長の証です。その笑顔は、子育て中の保護者、子育てを応援している人、地域の人へと、まち全体に広がっていきます。子どもを中心にさまざまな年代、立場の人が幸せな気持ちになつて、笑顔になる。笑顔の輪は、絆を深め、みんなの幸せを紡いでいく。そんなまちを実現するために、これからは子ども・子育て支援事業に取り組み、子育て環境の充実を図ります。

笑顔あふれる、こども・子育てひろば「えみふる」。3月のオープンをお楽しみに。

問合せ先 市教委子ども課